

解答

解答

一 a 倉庫 b 登録 c 済 d 口外

二 ここはあす
つよしが、新品でかっこいい自分をあずかつやに日もあずけ、取りにきたと思ったたら、かわりにさびてセンスのない自転車をあずけていたから。

三 高校で会った自転車たちが「おれ」のかっこよさをほめたたえたので、ほこらしく思っている。

四 くたびれた、色も姿もさえないママチャリで、高校生が使うのにふさわしくないが、そいそい手入れをされ、持ち主に愛されている感じがするので、うらやましく思っている。

五 六一 必死に働いているが、つよしの学費をためるのに精一杯で余裕がないため、アパートのとなりの遠藤さんに頭を下げてゆずつもらつた。

六二 型が古くかっこわるいので、高校生の自分が通学に使うのは恥ずかしかったから。
3 父に新品の自転車を買つもらつたことを隠し、母が苦労して手に入れた自転車で通学するふりをすることは、ぼくを一生けんめい育ててくれている母をだましていることになると感じ、うしろめたく思つている。

七八 イア 何度も修理されながら、母から娘へと受け継がれて家族の役に立っていることに自信とほこつを持ち、持ち主から愛され大切にされて喜びを感じている。

九 十 A 持ち主に愛され、使いこまれている。

B 見た目が美しく新しい。

十 「おれ」はお気に入りのかっこいい自転車で、できればこれからも一緒に走りたいと思っている。しかし、母の愛情を裏切るような行為を続けることはつらく、苦しかった。荒井さんが古い自転車にほこりと愛情を持ち、堂々と乗り続いていることを知り、自分も、母の用意してくれた古い自転車にほこりを持って乗つていこうと決心した。

「おれ」と本気で走り、真剣に向き合ったことで、「おれ」と父の思いを胸に刻むことができ、過去をふりむかないと決意ができたから。